

## お日柄もよく ご愁傷様 (1996)

メディア 映画  
ジャンル 青春 コメディ  
製作国 日本  
色彩 Color  
時間 105分  
初公開日 1996/02/24  
公開情報 東映

## 【解説】

冠婚葬祭、娘たちの事情、さらには自らの処遇など様々な騒動を通じ、家族を見つめ直すサラリーマンを描くハートフルコメディ。監督・原案は「修羅がゆく2 戦争勃発」の和泉聖治、脚本は布勢博一が担当。主演は本作が初の長篇主演作品となった「時の輝き」の橋爪功。共演は吉行和子、新山千春。

田中和夫は初めての仲人を明日に控え落ち着かない。晴れ舞台でするスピーチのことで頭がいっぱいだったのだ。そんな父の思いも空しく、次女の瞳は恋人と海外旅行の計画をし、身重の長女・玲子は夫の浮気問題で家出するなど家庭内では問題が続発。さらに結婚式当日に和夫の父親が死去。仲人を断れない和夫は、式に出席、終了後急いで帰るものの、娘たちはそれぞれ忙しく和夫の気持ちは一向に晴れなかった。しかも自分がリストラ対象者で転職を余儀無くされていることを、妻の佳菜子にバレてしまい…。

## 【クレジット】

監督 和泉聖治  
製作 小田信吾  
大谷晴通  
中村比呂司  
企画 元村武  
プロデューサー 吉田由二  
青島武  
堀義貴  
脚本 布勢博一  
撮影 鈴木耕一  
美術 古谷良和  
編集 福田憲二  
音楽 毛利蔵人  
助監督 佐々部清  
出演 橋爪功  
吉行和子  
布施博  
伊藤かずえ  
新山千春  
根岸季衣  
野村祐人 Eugene Nomura  
古尾谷雅人

松村達雄  
西岡徳馬  
岸本加世子  
和田アキ子